

## 生活科学習指導案（例）

指導者 学級担任(T1)

栄養教諭(T2)

1 学年 小学校 第2学年

2 単元名 「おいしい野菜を育てよう」

3 単元の目標

トマトなどの野菜を育てる活動を通して、野菜の変化や成長の様子に関心をもって働きかけ、野菜に合った世話の仕方があることや生命をもって成長していることに気付き、野菜への親しみをもち、生き物を大切にすることができるようにする。

4 単元の評価規準

内容(7)「動植物の飼育・栽培」

単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	野菜の特徴や育つ場所、変化や成長の様子に気付いている。また、育てている野菜に合った世話の仕方があることに気付いている。	生産者の工夫と自分の世話を比べたり、自分の野菜の様子に着目したりして、よりよく育てるための世話の仕方を考えている。	よりよい成長を願って、野菜の様子に応じて世話をしようしたり、繰り返し関わろうとしたりしている。
一	①トマトの特徴や栄養、変化、成長の様子に気付いている。		①おいしいトマトを育てたい、大きく育ってほしいという思いをもって、トマトに関わろうとしている。
二	②トマトも生命をもっていて成長すること、トマトに合った世話の仕方があることに気付いている。		②トマトの様子に心を寄せ、その変化に合わせて繰り返し世話をしようとしている。
三	③適切な方法でトマトの世話をしている。	①トマトの変化や成長に着目したり、トマトの世話の仕方を見直したりしている。	
四	④トマトへの親しみが増して、上手に世話ができるようになったことに気付いている。	②トマトとの関わりを振り返り、気付いたことやトマトへの思い、自分自身の成長を言葉や絵で表現している。	③トマトとの関わりが深まったことに自信をもち、世話を続けようとしている。

## 5 食育の視点

- ・食べ物には栄養があり、好き嫌いなく食べることの大切さが分かる。【心身の健康】
- ・食生活は、生産者をはじめ多くの人々の苦労や努力に支えられていることを知り、食べ物を大切にし、食べ物の生産等に関わる人々へ感謝する心をもつ。【感謝の心】

## 6 指導計画（全 16 時間）

次	時	学習内容	評価規準	評価方法
一	2 1 ／ 2 本時)	○「私の」トマトと出会おう ・トマトの苗の様子を観察する。 ・生産者の努力やトマトの栄養などを知り、おいしく大きく育てたいという願いをもつ。	態① 知①	・ワークシート、発言 ・観察カード、行動観察
二	5	○トマトの「今」を知り、お世話のヒントを見つけよう ・トマトの「生きている」様子や「成長・変化」している部分（色、形、土の様子など）を詳しく観察し、記録する。	知② 態②	・トマト観察日誌、発言 ・トマト観察日誌、行動観察
三	4	○トマトが「困っていること」を助けてあげよう ・トマトの様子を観察し、新たな変化や課題（花が咲いた、葉が黄色い、支柱が必要など）を発見する。 ・どうしたら元気になるか、これまでの経験や生産者の工夫を参考にし、世話の仕方を見直し、実践する。	知③ 思①	・トマト観察日誌、発言 ・トマト観察日誌、行動観察
四	5	○ありがとう、そして大きく育てた喜びを伝えよう ・自分で育てたトマトを収穫し、成長の喜びを感じる。 ・お世話の過程で「生命の不思議」や「成長の喜び」を感じたことや、自分なりの工夫を表現・共有する。 ・世話を通して支えてくれた人や食物への感謝につなげる。	知④ 思② 態③	・作品、発言 ・作品、発言 ・作品、発言、行動観察

※動画を活用した指導上のポイント

### ○「トマトの育て方」※動画 0:00～0:48

ポイント①: まだ実のなっていない苗を見ている子供たちに、クイズなどを交えながら、トマトの成長過程を想像させる。

### ○「農家さんへインタビュー」※動画 1:03～1:47

ポイント②: 「名人の技を盗もう」という視点で視聴させ、より意欲的に見ることができるようする。

### ○「トマトの栄養」※動画 5:29～7:05

ポイント③: 給食に「トマト料理」が登場することを知らせたり、「ひろしま給食」100万食メニューについて紹介したりするなど、具体的な事例を挙げて興味・関心を高める。

## 7 準備物

動画視聴用機器、ワークシート、トマトの苗、昨年度の2年生の苗植えの写真、苦手な野菜のアンケート結果

## 8 本時の目標

トマトの苗との出会いを通して、生産者の努力やトマトの栄養などを知り、自分たちも大きくおいしく育てたいという願いをもつことができるようとする。【主体的に学習に取り組む態度①】

## 9 本時の展開

	学習活動 ・予想される児童の反応 (行動・発言等)	◆指導上の留意点		評価規準 (評価方法)
		◆支援を要する児童への手立て	T1	
導入	1 野菜の苗と出会い ・これ、何の苗だろう? ・草かな?野菜かも!	◆実物を見せて「何だろう?」という興味をもたせる。	◆覆いをしていた苗を提示する。	
	2 動画「トマトのひみつ」を視聴する。 ・この苗を上手に育てるところとなるんだって! ※動画 0:00~0:48	◆動画を視聴させ、トマトに興味・関心をもたせる。	◆他の野菜や花との違いについて説明する。	
	3 本時のめあてを確認する。 ・大きく育てたい。 ・おいしく育てたい。	◆これから育てるトマトをどのように育てたいのか問いかける。	◆おいしいトマトはどんな色や形をしているのか想起させる。	
めあて：トマトをおいしくそだてるためにはどうしたらよいのだろうか。				
展開	4 自分の苗を観察し、出会いのカードをかく。 ・この苗が動画で見たトマトになるなんてすごい。 (動画で見た「未来の姿」と、目の前の「現在の姿」を重ね合わせながら観察する。)	◆動画で見た「未来の姿」と、目の前の「現在の姿」を重ね合わせながら観察するよう声をかける。	◆「はやくおおきくなあれ」「あかいみをつけてね」などの言葉かけを促す。  ◆昨年度の2年生の苗植えの写真を見せ、野菜を育てる活動を想起しやすくする。	

	<p>5 動画の続きを視聴し、名人の技を使って、「明日から自分のトマトの苗にどんなことをしてあげたいか」を具体的に考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水やりが大切なんだね。</li> <li>・水をあげすぎてもいいねんだね。</li> </ul> <p>※動画 1:03～1:47</p>	<p>◇自分のトマトの苗を元気に育てるための「ヒミツ」を動画から探すよう視点を示す。</p> <p>◇おいしく育てるためには、どんなお世話が大切であるのかについて問いかける。</p>	<p>◇トマトを育てることは、いのちを大切にすることでもあり、愛情をもって育てていくことの大切さを伝える。</p> <p>◇水やり以外にも、日当たりや正しい支柱の立て方が大切であることに気付かせる。</p> <p>◆生産者の様々な工夫や苦労があっておいしいトマトができていることを確認させる。</p>	
	<p>6 動画の続きを視聴し、栽培活動への意欲を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トマトは苦手だけど、栄養たっぷりのトマトを育てたい！</li> </ul> <p>※動画 5:29～7:05</p>	<p>◇事前に行った苦手な野菜のアンケート結果を掲示し、トマトを苦手とする児童が多い実態に気付かせる。</p> <p>◆トマトが苦手だとしても、生命をもって成長しているトマトを最後まで責任をもって大切に育てるよう声をかける。</p>	<p>◇トマトの栄養や体への働きについて伝える。</p> <p>◇給食に「トマト料理」が登場することを知らせたり、「ひろしま給食」100万食メニューについて紹介したりするなど、具体的な事例を挙げてトマトへの興味・関心を高める。</p>	
まとめ	<p>7 本時の学習を振り返り、トマトをおいしく育てる方法について分かったこと、もっと知りたいこと（調べたいこと）、生活に生かしたいことを自分の言葉でまとめる。</p>	<p>◆「おいしい」「育てる」などのキーワードを提示し、自分の言葉でまとめることができるようにする。</p>		<p>おいしいトマトを育てたい、大きく育ってほしいという思いをもって、トマトに関わろうとしている。（ワークシート・発言）</p>

### 児童の振り返り例

- ・トマトは簡単に育つと思っていたけど、たくさんの工夫が必要であることが分かってびっくりしました。トマトを育てるときは忘れずに毎日水をあげたいです。
- ・栄養たっぷりのおいしいトマトを作るために、日当たりや支柱の立て方にも気を付けようと思いました。
- ・トマトは苦手だけど、おいしいトマトを作るために、農家さんが努力や工夫をしていることが分かりました。自分も水をあげすぎないようにして、甘いトマトを作りたいです。

### 10 板書計画

